オゾンの効果とそのメカニズム

初めに・・・自社が取り扱う「**オゾン脱臭機**」について 大きいサイズの「<mark>タイガー</mark>」、小さいサイズの「<mark>パンサー</mark>」大小2種類の脱臭 機を使用致します。

タイガー (大)

パンサー (小)





別名「黄色い脱臭機」

脱臭機で重要になってくるのが、オゾン発生量と出力風量になります。

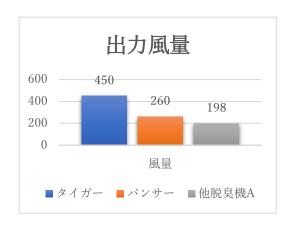
タイガー

オゾン発生量、出力風量共に、脱臭機界では NO1,2 を争い、強力な効果を得られます。(発生量 12.000mg/h 風量450m³/h)

パンサー

小型ながら「タイガー」劣らない程の脱臭、除菌力を持ち合わせております。 (発生量 7.500mg/h 風量260㎡/h)





~他成吴城に戦~ **商品名** Ozone Technologies オゾンメイド エアエッセンス VR40

発生量 5.000mg/h 1.000mg/h 40mg/h

風量 1 9 8 m³/ h 1 3 8 m³/ h 6 0 m³/ h etc···

他の脱臭機では出せない、オゾン発生量と出力風量があるからこそ、 OST 法(オゾンショックトリートメント法)が行えて、短時間での消臭、脱臭を 可能にしているのです!!

オゾン脱臭とは?その仕組み

初めに・・・オゾンとは何か。

●オゾンとは、酸素【O2】と、酸素原子【O】 からなっていて、簡単に言うと O が 3 つ連なっているものであります。(右図参照) オゾンは極めて不安定な物質で、反応性が高く、何かと反応して元の酸素に戻ろうとしますその時、雑菌や臭い物質と反応するので、殺菌・脱臭が行えるのです。



(オゾンは何かにくっついて消滅させる力を持っている。消滅させるとオゾンは 酸素に戻る。)



簡単に説明すると・・・

酸素は仲が良く、いつも一緒にいる。(O2)そこに一人ぼっちの O 君が酸素の中に混ざってきた。(O3)しかし、三人ではうまくいかず O 君は次は臭い物質と仲良くなろうとくっつくことになった。酸素原子(O)はほかの物質とくっつくと酸化して、分解する性質を持っている。 臭い物質は消え、きれいな O2 のみが空気中に滞納していき、除菌・脱臭を可能にした。

つまり、オゾン発生量が多くないと悪臭にくっつくための O が足りなくなり、部屋全体の脱臭、除菌が行えない!! また、オゾンは空気よりも重い為、脱臭機から発生されてすぐに床へと落ちて行ってしまう。その為、風を利用してオゾンを部屋全体に飛ばさなければいけない。

それを可能にしたのがオゾン発生量、出力風量ともに最強クラスの

黄色い脱臭機、タイガー、パンサーです!



OST 法(オゾンショックトリートメント法)とは?

従来のオゾン脱臭法では、オゾンと臭気物質の反応が非常に緩慢なので、 処理時間、対応する臭気、対応する広さ、消臭効果に限りがあり、実用化が 困難でした。

そこで開発されたのが **OST 法 (オゾンショックトリートメント法)**です。 多様な臭気に対応可能で、特殊清掃(孤独死現場、自殺現場、ゴミ屋敷)など の重篤な臭気の現場から、介護施設、ホテル、ペット臭い、タバコの臭いまで 幅広く対応可能な唯一の脱臭方法です。 OST 法は強力な脱臭力と処理力で一般社団法人日本除菌脱臭サービス協会の

公式脱臭法として認定されました。

○原理・仕組み

環境条件を整え、規定オゾン濃度を満たすオゾンを大風量で供給し続け、臭気物質と接触機会を増やすことで、劇的な脱臭反応が起こります。

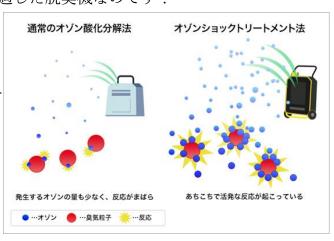
OST 法が行えるオゾン発生量と出力風量は以下のように定義されています。

○オゾン発生量; 7.500m g/h 以上

○出力風量; 260 m³/h以上

これらの数値を満たす、 パンサー、タイガーは OST 法に適した脱臭機なのです!

従来のオゾン脱臭機では臭気粒子 との反応がまばらだったが、 発生量、風量共に、多い脱臭機 (タイガー、パンサー)を用いる ことで部屋中で活発な反応を起こすことを可能にした。



他の消臭方法

- ・芳香剤・・・臭い物質よりも強い匂いを用いて、臭い物質を隠すように、鼻を
- 騙す方法。臭いは数分後、数時間後に戻ってきます。 ・消臭スプレー・・・『マスキング』と言い、臭いの元を包み込んで封じ込める 方法。臭いの元は消えず、部屋の中に残り続ける。
- ・オゾン脱臭・・・臭いの元を分子レベルで分解し、完全に臭いの元から消す 方法。

(芳香剤、消臭スプレーを用いて安くする会社もあるので要注意!!)